



さわやかスポーツ大会での競技風景

問 積極的事業展開によって地域の経済底上げは。

答 当市では、総合計画に登載されている事業の前倒し、経済効果が十分に期待できる事業等、それぞれ交付金の充当を行い事業を行ってきた。現在、建設中の斎場も地域活性化・経済危機対策

時交付金の充当を受けて、前倒しで進めている。その他、総合防災センター、総合食育センター整備も進めている。現在、総合計画後期基本計画を策定中であるが、遠野中学校改築整備事業、遠野小学校屋内運動場改築整備事業、少年サッカー会場整備も予定してい



石橋 達八 議員 (無党派)

「うつ病」対策は

る。財政状況を十分に注視しながら、計画的に公共事業等の大型事業の執行に努める。

問 ゲリラ豪雨等、今まで想定できない災害に備え、新総合防災センターに最先端の情報システム導入の計画は。

答 通信指令システム基本計画を策定し、関係業者から最新通信技術を生かしたシステムの提案を受け、防災情報システムの検討を進めている。災害時における市の危機管理センターとして機器の導入、防災行政無線や遠野テレビ等との連携により、市民への災害情報を迅速に提供できるシステムを構築する計画である。「ゲリラ豪雨」等は詳細な情報提供は難しいことから、自主防災の意識や自らが避難行動できる

よう、防災意識の普及・啓発を行っている。

問 国民の生活や価値観の多様化、世界を取り巻くめぐるしい変化の中で、心を病む人が増加している。新しい福祉の対象と位置づけられる「うつ病」対策の取り組みは。

答 うつ病対策は国レベルでもその対策に取り組まが行われている。当市では、誰もが安心して生きられる温かい地域づくりを目指して、各年代に対応した「うつ病」対策を実施している。中高年層には「心の健康づくり事業」、高齢者の方々には、「回想法支援事業」。また、傾聴ボランティアのよう活動に加え、悩みのある方からの情報を受け、必要な支援に繋げ、相談体制を充実するよう進める。